

Tokyo Sound Continuum (実施団体: Gradient Japan株式会社)

目的・目標

世界の音楽市場では国境を越えた**楽曲流通**が拡大しており、**日本発の楽曲**にも注目が集まっている。しかし、**国際展開の機会創出や人材育成体制が国内業界内では未整備**であるため、世界市場と日本をつなぐ、以下のスキルを兼ね備えた人材の育成が急務である。

- ① **日本文化の独自性を翻訳・表現・発信できる楽曲制作力**
- ② **契約・権利処理・マーケティングを含むビジネス展開力**
- ③ **国際ネットワーク構築力**

概要

- ・ 制作手法、ビジネススキル、ネットワークといった世界水準との間にギャップのある項目を体系的に学べるプログラムを開発する。
- ・ 国内外の代表的な**フェスや音楽会社と連携し専門チームを組成。海外トップクリエイターとの共作やビジネススキルの育成、世界市場とのネットワーク構築を行うソングライティングキャンプを実施。**
- ・ 楽曲制作から活用までのプロセス全体を支援する**ビジネス・プラットフォーム構築**を目指す。

3年目までの取組

日本発の楽曲を世界市場へ持続的に届けるべく、日本のソングライターが**制作手法やビジネススキルを体系的に学び、世界とのネットワークを構築**するための場として、毎年ソングライティングキャンプを実施。国内外の音楽フェスや出版社、レコード会社、プロダクションと連携して実践的な育成を実施し、プログラムを体系化する。



5年目までの取組

3年目までのソングライティングキャンプによる育成プログラムの構築と音楽産業とのネットワークの整備を通じ、育成対象者の**海外展開を後押し**する。それまでのソングライティングキャンプの成果を統合し、**国際的ビジネス・プラットフォームの確立**につなげる。

(区分・分野)
音楽

(対象となる職種)

ソングライター

(育成人数)

10名/3年

成果目標 (見込)	目標値
コンテンツ創造・海外展開のための実践的な育成プログラムの開発・実装数	3年間：3件 5年間：5件
国内外の教育機関・専門機関・企業・団体等との連携数	3年間：60件 5年間：100件
参加者が世界的に認知されている海外の芸術祭・文化施設等へ出品・参画し高い評価を受けた件数	3年間：2件 5年間：7件
育成プログラムの実証に参加した人数	3年間：10人 5年間：10人

中核となる指導者等



Tamayu Takayama
(copetin)



齋藤貴弘
(渥美坂井法律事務所)



伏谷博之
(ORIGINAL.inc / タイムアウト東京)

国際的な場での実践の取組例

日本発の楽曲を世界市場へ持続的に届けるため、楽曲制作にとどまらず海外音楽市場での実践機会を提供する。具体的には、中核となる指導者に加え、グラミー賞受賞ソングライターや米国主要レーベルのトップエグゼクティブら強力なアドバイザー陣のネットワークを駆使し、北米の主要出版社・レコード会社・フェスティバル等と連携した楽曲共作やピッチ演習を実施する。これにより、世界的ヒットを生み出すクリエイティブの最前線と、米国音楽産業のビジネス実務の両面から実践的な海外展開をバックアップする。

さらに、近年世界的なシェアを拡大しているラテン音楽市場の主要機関やアワード団体等との連携を通じて、ラテン市場における表現力やビジネススキルの習得も展開し、多角的な国際市場へのアプローチを支援する。

実施体制

Tokyo Sound Cotinum

【事業統括/育成プログラム委員会】

Gradient Japan株式会社

・高山玉由(Tamayū Takayama) / 齋藤貴弘 / 伏谷博之

【キャンプ運営支援】

TuneCore Japan 株式会社 (代表:野田威一郎)

【契約、法律、ビジネス支援】

渥美坂井法律事務 (弁護士 齋藤貴弘)

【プロジェクトマネジメント】

瀧川千香子 (AGENDA TOKYO)

【運営事務全般】

ADKマーケティング・ソリューションズ株式会社

提携パートナー

- ・グラミー賞受賞歴を持つトップクリエイターが所属する米国主要プロダクション
- ・R&B・ヒップホップからポップスまで幅広いジャンルを網羅する米国大手レコード会社、音楽出版社
- ・北米の主要音楽フェスティバル運営会社
- ・K-POPなどアジア音楽シーンとの接続も強みとするグローバルエンタテインメント企業
- ・ラテン音楽シーンの中核を担う音楽財団・文化機関 他